平成 24 年４月 27 日

各　位

上場会社名　　新日本製鐵株式會社
代表者　　代表取締役社長　宗岡　正二
（コード番号　　5401）
問合せ先責任者　広報センター所長　高橋　望
（TEL　　03-6867-2130）

平成 24 年３月期通期業績予想数値と決算値との差異に関するお知らせ

平成 24 年１月 27 日に公表致しました平成 24 年３月期の通期業績予想数値と、本日公表の決算値に下記の通り差異が生じましたので、お知らせ致します。

記

１．平成 24 年３月期通期連結業績予想数値と決算値との差異
（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ）	百万円 4,050,000	百万円 70,000	百万円 120,000	百万円 0	円 銭 0.00
実績値（Ｂ）	4,090,936	79,364	143,006	58,471	9.30
増減値（Ｂ－Ａ）	40,936	9,364	23,006	58,471	
増減率（%）	1.0	13.4	19.2	―	
（ご参考）前期実績（平成 23 年３月期）	4,109,774	165,605	226,335	93,199	14.82

２．平成 24 年３月期通期個別業績予想数値と決算値との差異
（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ）	百万円 2,650,000	百万円 10,000	百万円 △30,000	円銭 △4.76
実績値（Ｂ）	2,672,479	23,602	19,606	3.11
増減値（Ｂ－Ａ）	22,479	13,602	49,606	
増減率（%）	0.8	136.0	――	
（ご参考）前期実績（平成 23 年３月期）	2,708,406	80,191	49,419	7.84

差異の理由

平成24年３月期通期連結業績及び個別業績は、前回発表予想時の想定より生産が増加したことに加え、スクラップ市況の軟化、輸出市況分野の改善及び為替相場が３月末にかけて円安に転換したことにより期末の外貨建資産の為替換算差益が発生したこと等から、営業利益、経常利益及び当期純利益がそれぞれ予想を上回る結果となりました。

また、株式市場が期末にかけて回復したことにより、投資有価証券評価損の戻入れが生じたことも当期純利益を押し上げる要因となりました。